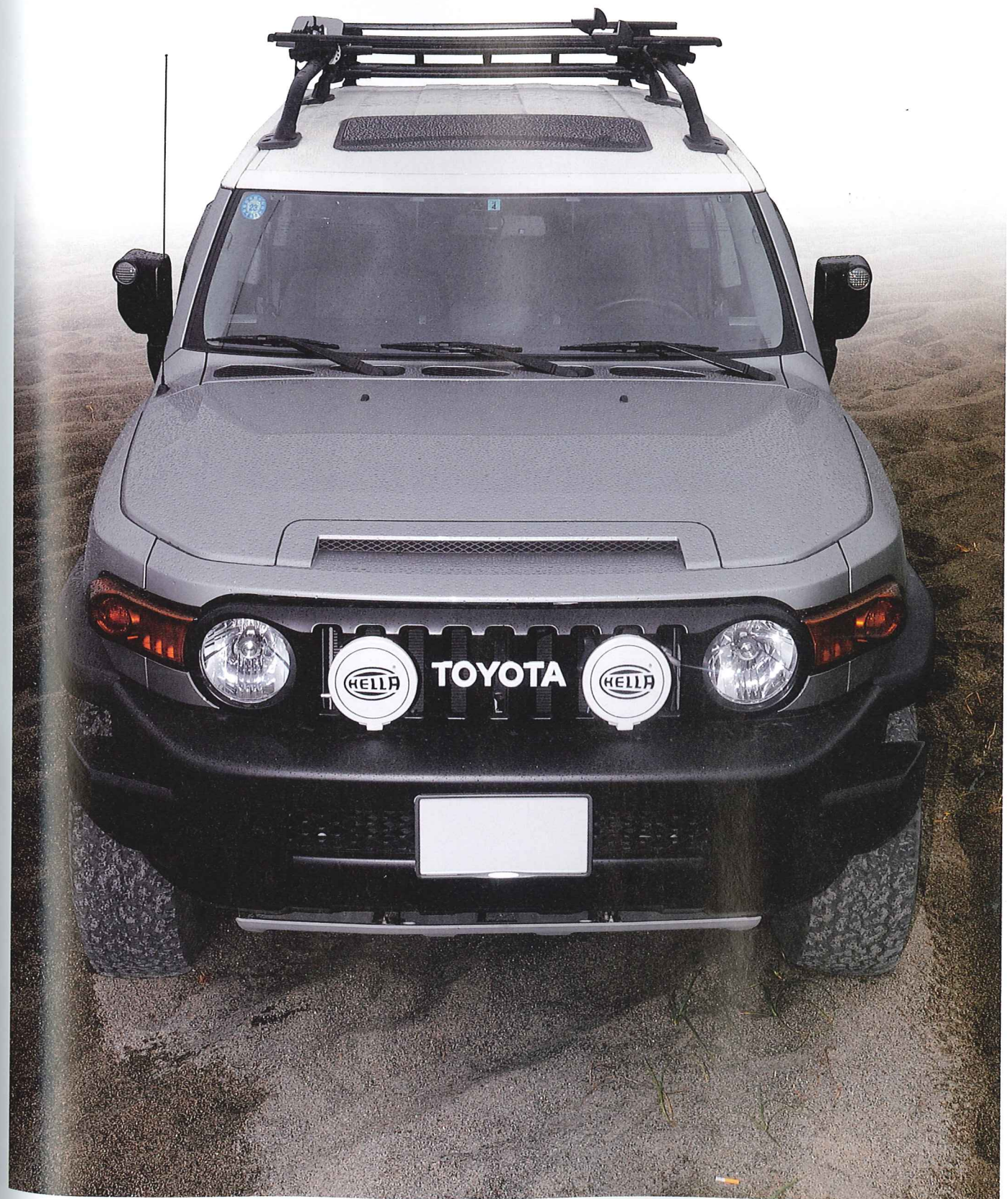


Case 3 **M's AUTO**



北米マーケットをターゲットとして誕生したFJクルーザーは、2006年の発売と同時に大ヒットを記録し、新車なのにプレミア価格で販売される...といった日本では考えられない状況までも作り出したクルマ。そんなFJクルーザーに北米発売当初から注目していたというM's Auto。FJクルーザーのどんな所に注目してきたのだろうか？

「アメリカでの人気の盛り上がり方を見て日本でも注目されないわけがない！という思いがありましたね。4・0ℓのエンジンと無骨なスタイル、そして我々にとっては国産車ですし、トヨタブランドという安心感もあります。なにより、久々に登場した汚せるクルマ、遊べるクルマが新車で買える！ということが大きかったですね。」

「アフターマーケットに出ていくFJクルーザー用のパーツを使いながら、オーナーさんが思い描いているFJクルーザーのイメージを形にする、というスタンスでカスタマイズを行なっています。アメリカの最新事情もリアルタイムで入手できますから、多くのアイテムの中からオーナーさんの理想に近づけるために最適なものを提案できるんです。」

「中古車情報はもちろん、アフターパーツメーカーの最新情報までもがリアルタイムで入手できるネットワークを構築するにいたったのだ。」

「今や家にいながらにして世界中の情報が手に入る時代。オーナーさん達もパーツの情報をそれなりに持っているんです。我々としてはその上の段階に行けるよう日々勉強ですね。パーツはもちろん、タイヤの選び方次第でもイロイロと楽しめますから。なるべく多くのパーツを実際に輸入してフィッティングを試したりしています。なにより我々もFJクルーザーを楽しむというスタンスを大切にしていますね。FJクルーザーは高級車と見える価格帯ですが、購入後には金額以上の満足度が得られるクルマです。実際に乗りにくい部分もあるでしょうが、クルマを使う楽しさを広げてくれる魅力がある。これからもそんな魅力を伝えていきたいと思っています。」

「お話をうかがった中村さんは、オーナーから「この車を買ってから出かけることが多くなった」と聞くことも嬉しい！という、取材日も数多くのオーナーとアットホームな雰囲気でお話を楽しんでいた。M's Autoからはこれからも数多くのFJクルーザーファンが誕生しそうだ。」



M's Auto
営業 中村 誠

M's Auto
■住所：静岡県浜松市東区半田山5丁目23番1号
■電話：053-431-5450
■定休日：月曜日
■営業時間：火～土曜日 9:00～20:00
日・祝 9:00～19:00
■URL：http://www.ms-auto.info/

汚せて、遊べる、乗ってこそ楽しいFJクルーザー!!
「FJクルーザーと一緒に楽しみながら無限の可能性と魅力を伝えたい！」

汚してこそ、遊んでこそ、そして楽しんでこそFJクルーザー！ というスタンスのM'sAutoは、様々なカスタムを通し、楽しみながら、FJオーナーに魅力を伝えている。

PHILOSOPHY OF M's Auto

元々は国産の中古車をメインに扱うディーラーだったというM's Autoが最初に扱いだした輸入車は、今のショップカラーとはちょっと毛色の違うBMWやVWが中心だった。その後、日本で生産されながらも海外でしか販売されていない逆輸入車しか持ち得なかった装備や美しいボディライン&デザインに注目。INFINITIのFXシリーズやUS TOYOTAのFJクルーザー、タンドラ、セコピア、タコマ、シエナなどの販売を開始したのだ。本文中でも述べた通りFJクルーザーは2006年の北米仕様発売当初から取り扱いを開始し、今までに数多くのFJクルーザーを販売している。日本でのFJクルーザーの人気の火付け役といてもいい存在だ。基本的にはショップのデモカーを作り上げるのではなくユーザーそれぞれの好みに応じたカスタマイズに対応していくというスタンスをとっている。ゆえに、M's Autoがひと声かければ様々なスタイル、個性を持ったFJクルーザーがゾクゾクと集まってくるのが面白い。日本仕様が発売され国内でも今まで以上にFJクルーザーの注目度が高まっているが、「アメリカで生まれたクルマのカスタマイズはアメリカンスタイルで」と北米のアフターパーツメーカーに注目し日々最新情報の収集に余念がない。また、納得の行かないことは納得できるまで、分からないことは分かるまで何度でも説明するというユーザーサイドに立ったスタンスで、アットホームな雰囲気を作り出しているショップなのだ。

